

思考の手順を、すべての人に。

私たちが作っているもの

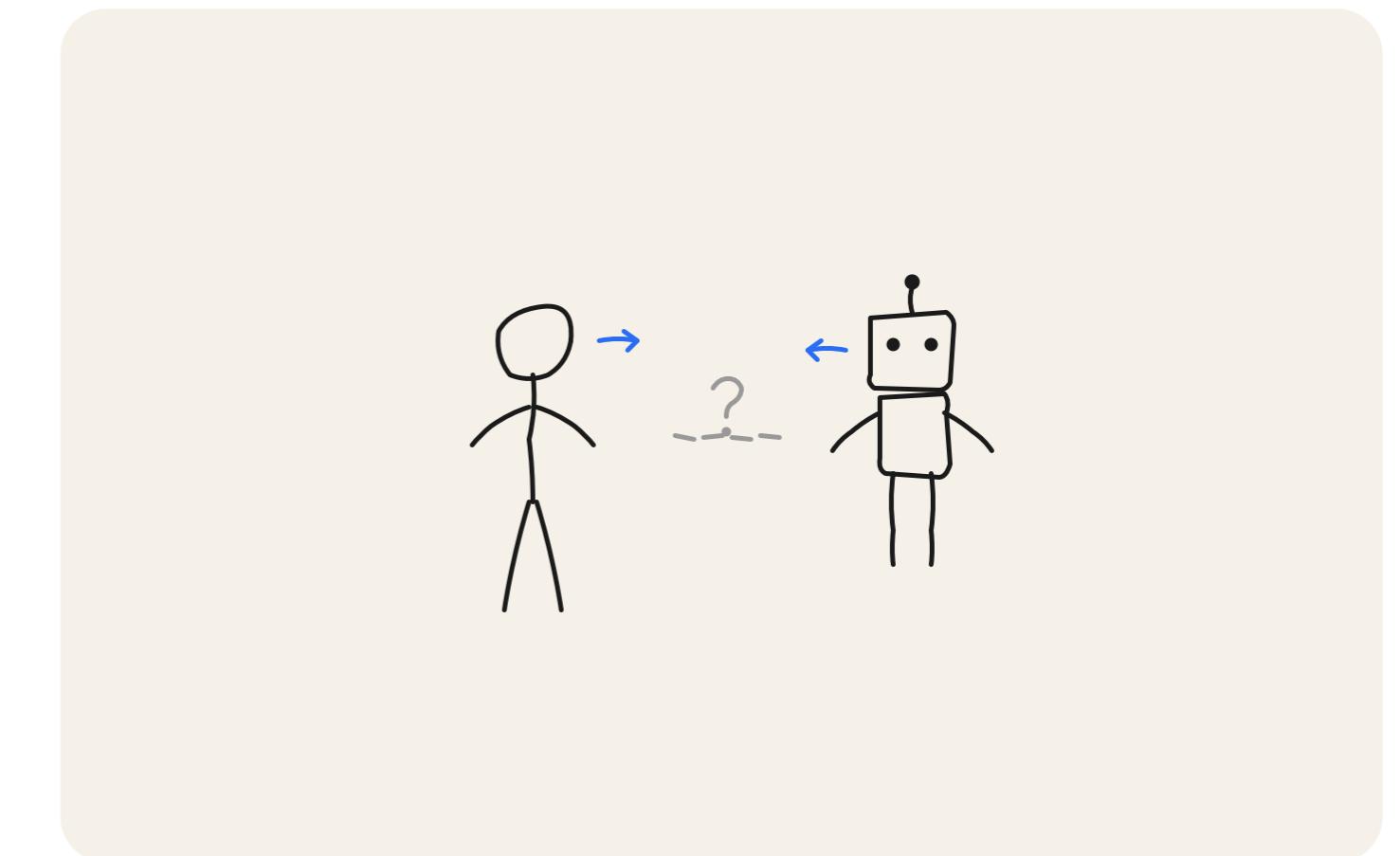
mymem



定義 – 「人とAIのあいだをつなぐ仕組み」

AIが賢くなるほど、
人とAIの意図はすれ違う。

mymemは、人間の創造を再び中心に取り戻すための仕組み。



問題 (Problem)

暗黙知は、
個人の経験と判断に閉じてい
る。

属人化された知識は、共有されず、再現されない。





最も大切なのは知能ではなく、思考の構造と手順。

「モノの見方」を増やす視点づくり



思考が、現実をつくる。

mymem Lite — AIとの対話から生まれた最初の実証

コードを1行も書かず、AIとの自然言語対話だけで完成了したChrome拡張。それが、mymem Liteです。



Built entirely through AI-guided workflow conversations.



解決 (Solution)

The screenshot shows the mymem LITE application interface. On the left, a ChatGPT search result for "マーメイド図" is displayed, explaining what a Mermaid diagram is and how it can be used. On the right, a detailed TCP/IP state transition diagram is shown, with its corresponding state transition rules listed below it.

ChatGPTで調べる

用語を入力してください
マーメイド図

ChatGPTで検索 要約完了 (ChatGPT API)

ChatGPTの説明

マーメイド図は、テキストベースで図やフローチャートを描くための記法で、視覚的な情報整理や共有に使われます。

記憶する内容 ↴

マーメイド図は、テキストベースで図やフローチャートを描くための記法で、視覚的な情報整理や共有に使われます。

MyMemで記憶 MyMemで検索 日本語 マーメイド図

記憶検索結果(1)

【マーメイド図】

マーメイド図は、テキストベースで図やフローチャートを作成できる記法で、視覚的な図表を簡単に表現するためのツールです。

2025/10/19 13:40:23

TCP/IP ステータス遷移図

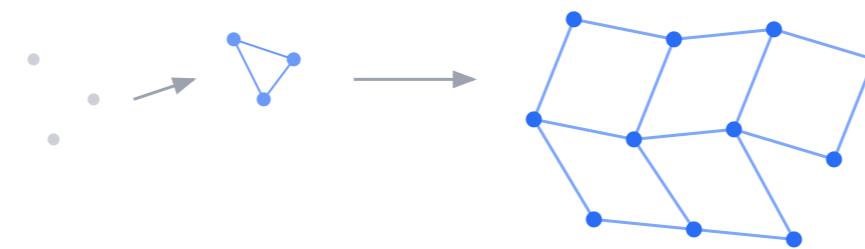
```
stateDiagram-v2
[*] --> CLOSED
CLOSED --> LISTEN : passive open
CLOSED --> SYN_SENT : active open
LISTEN --> SYN_RECEIVED : receive SYN
SYN_RECEIVED --> SYN_SENT : receive SYN
SYN_SENT --> ESTABLISHED : receive SYN_ACK
SYN_RECEIVED --> ESTABLISHED : receive ACK
ESTABLISHED --> FIN_WAIT_1 : close
ESTABLISHED --> CLOSE_WAIT : receive FIN
FIN_WAIT_1 --> FIN_WAIT_2 : receive ACK
FIN_WAIT_1 --> CLOSING : receive FIN
FIN_WAIT_2 --> TIME_WAIT : receive FIN
CLOSING --> TIME_WAIT : receive ACK
TIME_WAIT --> CLOSED : timeout
CLOSE_WAIT --> LAST_ACK : close
LAST_ACK --> CLOSED : receive ACK
TIME_WAIT --> CLOSED : timeout
```

ChatGPT の回答は必ずしも正しいとは限りません。重要な情報は確認するようにしてください。code の説定を参照してください。

mymem は、思考の手順を開放する仕組み。

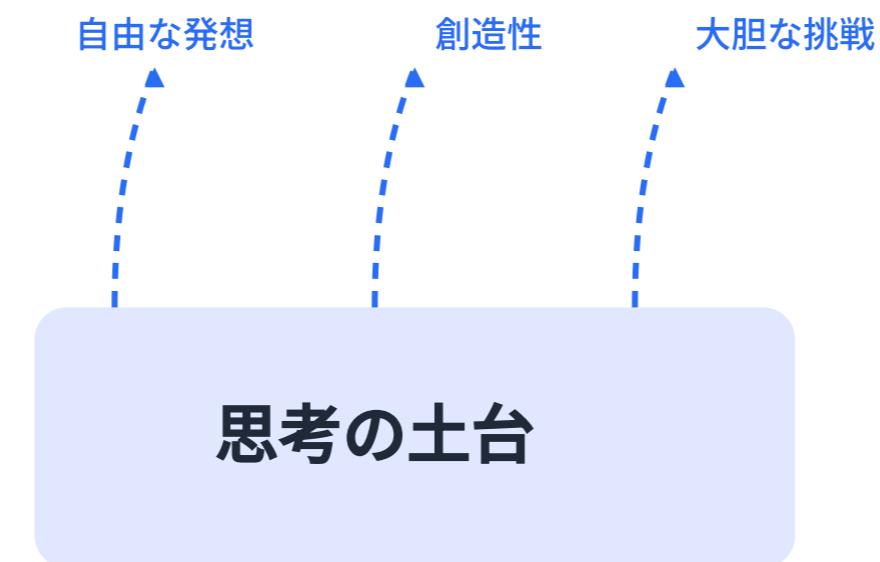
AIとの対話を通じて、より深く考えられる道具となる。

再現性 (Reproducibility)



個やAIの知識を手順に変え、
手順を集合の知へと変える。

それが「再現知」のはじまり。



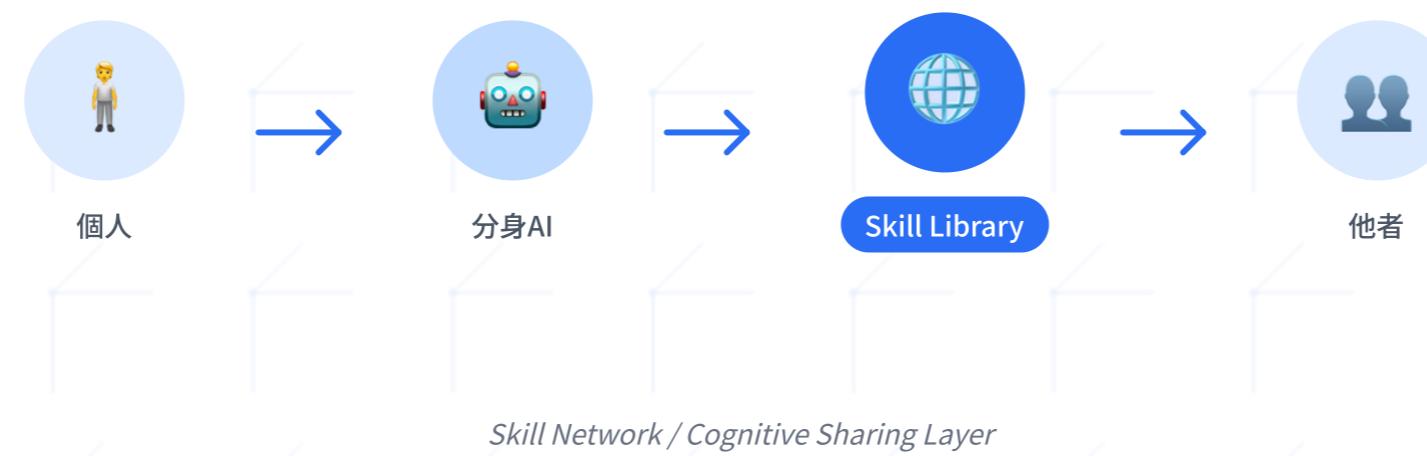
明確な手順は、制約ではない。

それは、自由を生み出す「思考の土台」です。mymemは、その土台を支えるパートナーです。

共有性 (Shareability)

自分の考え方や視点を、他者が再利用できる時代へ。

mymemは、思考の手順をつなぐ "Skill Network" を構築します。



一人の思考は、次の創造の起点になり得る。
人と人がつながり、創造の循環が生まれていく。



活用例 (Use Cases)

あらゆる専門家の"思考手順"を再利用できる

スキルの再利用が、新しい創造の起点になる



開発者の場合

- Next.jsで多言語対応サイトを作りたい
- プロのワークフローを検索・クローン
- 自分用に再構成

💡 初心者でもプロの思考手順を再現できる。



教師・教育者の場合

- AIリテラシー授業構成を考えたい
- 世界の教師の授業設計スキルを検索
- 自クラスに最適化

💡 教育の"再現知"が生まれる。



クリエイターの場合

- 広告コピーを書きたい
- 共感ワード抽出スキルを検索
- ブランドに合わせ再構成

💡 思考の再利用で創造スピードが爆上がり。

Skill Networkの活用例

大切にしていること (What We Care About)

AIは「提案」するが、 「確定」するのは常に人間

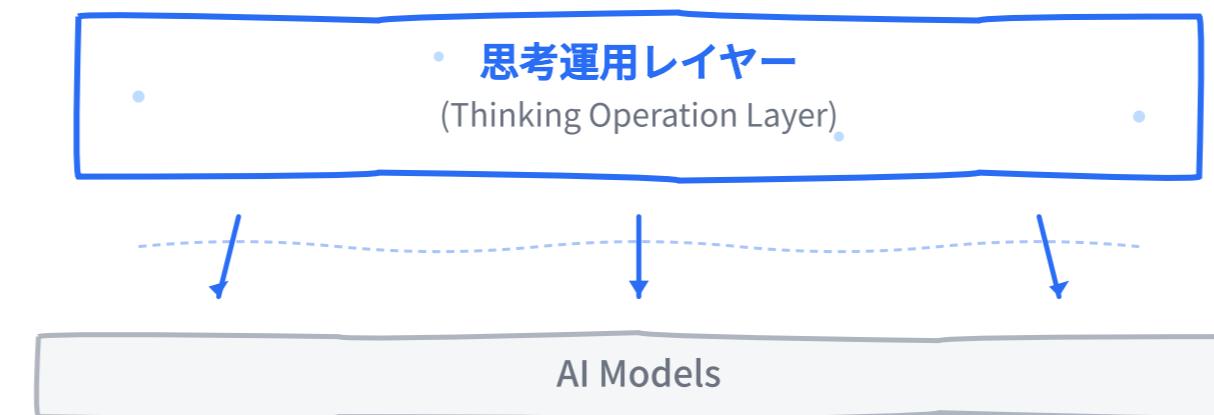


mymemでは価値判断・最終決定をAIに委ねる設計は行いません。AIは思考を補助する存在であり、判断の主体にはなりません。

AIモデルの競争ではなく、「思考の運用レイヤー」を拓く。 開発・教育・ナレッジの広大な創造領域へ。

mymem は、AIの進化が加速するほど需要が高まり、持続可能な市場優位性を確立します。

モデルは変わる。思考の運用は残る。



製品ラインナップ (Product Lineup)

思想を、かたちに。

mymem を構成する4つのプロダクトと、その進化。



Phase 1

mymem Lite

ローカル記憶AI (Chrome拡張)
思考と記憶の統合

リリース済 (2025)



Phase 2

mymem Pro

AI・人間・ツールを繋ぐワークフローAI基盤とクラウド
統合
自動学習・自己拡張

2026年4月リリース予定



Phase 3

mymem Enterprise

組織知の統合と協働基盤
大規模チーム連携
計画中 (2026)



Phase 4

mymem OS

思考の構造そのものを司る知的基盤
AIと人の共創インフラ

2027年から

エピローグ

AIが賢くなるほど、
人間の創造は終わらない。

mymem OS

忘れてないでいてくれる、もうひとりの自分。